



2年次探究実習事前学習を行いました。

2月23日に、授業実践探究コース3名、子ども支援探究コース1名、教育経営探究コース6名の現職教員10名が、2年次の探究実習に向けての発表を行いました。研究してきたことをもとに、来年度の研究の計画、方法等を報告し、それに対する質問に答えたり助言を受けたりしました。これまでの学びから、手応えを感じる反面、やり遂げられるかという不安も、正直、あります。しかし、今回の2年次探究実習事前学習を通して、実習に向けてより具体化すべきことや明確にすべきこと、解決すべき課題などを確認することができました。また、次年度、その次の年度、またその次の年度と、長期的な視点をもって学校教育の改善に取り組む意識を、あらためてもつことができました。

ストレートマスターの発表は、3月に行われる予定です。



研究テーマ設定の理由は、
.....です。
次年度は、次のような計画で
研究を進めます。



ほかの人の発表から
学んだことを、自分の研究
にいかします。

集中講義「学校組織論」が開講されました。

兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 准教授 川上泰彦先生の集中講義が、教育経営探究コースにて開講されました。組織に関するさまざまな理論や実践事例などについて詳しく教えていただき、広く、深い知識を得ることができました。理論について学ぶ際、川上先生が「学校では、どのような事例がありますか」と尋ねられ、それに対して答えたり検討したりする形で授業を進められる場面が多くありました。そこでは、自己の経験や知識を振り返るとともに、実際の事例をもとにして理論を具体的に捉えることになり、深い理解につながりました。学んだ理論の中から自分の研究に必要なものを選択、学習し、活用していきたいという思いをあらためて強くしました。